

# 平成 30 年度 下 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	東児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市大洞桜台1丁目33番地2		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,747,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄骨造平屋建 ◇敷地面積:1,659.48㎡ ◇延床面積:315.23㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児集会室、図書学習室、静養室、事務室、駐車場(岐阜市大洞桜台市営住宅駐車場)		

## ●利用状況

		H30下半期	H30上半期	H29下半期	H29上半期	H28下半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	4,233	4,495	4,451	4,310	5,575
	移動児童館利用者数	455	493	612	351	605
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	※13(5)	※11(3)	13	9	11
	開館日数(単位:日)	151	151	151	157	151

※実施回数(施設未設置地区実施回数)

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通り実施。 ②所長(常勤)、常勤職員2人。(児童厚生員は所長を含め3人) ③毎月おたよりを発行し、担当小学校、公民館、コミセンに配布。芥見東・南自治会へ回覧、児童センターホームページの更新。 ④適切に対応し、防止策を確認。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施。 ②就労継続支援B型事業所による清掃施設清掃班による清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、節電を実施。廃材の活用、有る物の再利用。 ④専門業者による野外遊具の点検。日常的に遊具の不具合や危険がないか確認。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②修繕を要する事態が生じた場合は迅速に対応する。大規模な修繕については、指定管理者(本部)及び市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施。②消防訓練を1回実施、災害や事故等が起こった場合は指定管理者並びに市へ報告。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成31年2月～3月 保護者(一般来館・クラブ参加)にアンケート(無記名)を実施。 回答者数50人(100%) 【小・中・高校生用アンケート】 平成31年2月～3月 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数52人(小学:1年9人、2年11人、3年6人、4年9人、5年4人、6年9人、中学:1年0人、2年2人、3年0人、高校:1年0人、2年2人、3年0人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>&lt;保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート&gt; 【校区】芥見東(24人) 芥見(9人) 岩(7人) 市外(2人) その他(8人) 【年齢】10代(0%) 20代(6%) 30代(68%) 40代(16%) 50代以上(10%) 【利用頻度】初めて(10%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(2%) 週1回(40%) 2週間に1回(8%) 月1回(30%) その他(10%) 【来館相手】子・孫(90%) 友人(6%) その他(4%) 【子・孫の年齢】0才(16%) 1才(23%) 2才(7%) 3才以上(54%) 【来館方法】徒歩(12%) 自転車(2%) 自家用車(86%) 公共交通機関(0%) その他(0%) 【何で知った】ホームページ(18%) 広報紙・チラシ(21%) 学校(4%) 保育所・幼稚園(0%) 知人・友人(41%) ぎふし子育て応援アプリ(0%) ブログ・SNS等のソーシャルメディア(0%) その他(16%) 【評価】 (あいさつ)……満足(86%)、ほぼ満足(10%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)……満足(84%)、ほぼ満足(14%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)……満足(84%)、ほぼ満足(14%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)……満足(70%)、ほぼ満足(20%)、普通(4%)、やや不満(4%)、不満(2%) (整理整頓)……満足(76%)、ほぼ満足(16%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……満足(64%)、ほぼ満足(20%)、普通(16%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気)……満足(70%)、ほぼ満足(18%)、普通(10%)、やや不満(2%)、不満(0%)</p> <p>(小・中・高校生用アンケート) 【学校名】芥見東小学校(48人) 藍川東中学校(2人) 岐阜城北高校(1人) 山県高校(1人) 【学年】小学:1年(17%)、2年(21%)、3年(12%)、4年(17%)、5年(8%)、6年(17%)、 中学:1年(0%)、2年(4%)、3年(0%)、高校:1年(0%)、2年(4%)、3年(0%) 【利用頻度】初めて(0%)、毎日(0%)、週4・5回(10%)、週2・3回(17%)、週1回(12%)、 その他(61%) 【来館相手】ひとり(11%)、友人(63%)、兄弟姉妹(13%)、父母(9%)、祖父母(0%)、 親戚(0%) その他(4%) 【来館方法】徒歩(55%)、自転車(13%)、自家用車(30%)、バス・電車(0%)、その他(2%) 【好きな遊び】ドッジボール(41%)、鬼ごっこ(13%)、カロム(9%)、卓球(6%)、 カードゲーム(4%)、ボードゲーム(3%)、その他(24%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>要望 ⇒ 回答 ・バレーボール大会をやりたい ⇒検討します。 ・新しい物が欲しい。ぼろくて使えない。 ⇒新しいおもちゃを少しずつ入れていますが、中には人気があっても既に売られていないものあり、なかなか入れ替えできないこともあります。そうでない物は、計画的に新しい物に替えていくようになりますので、皆さんもいねいに使ってください。 ・走り回っていてぶつかりそうで危ない。 ⇒そうですね。そういう子がいるときは、注意したり外で遊ぶことを薦めたりしていますので、先生達より先に見つけた時は教えてください。 ・角が危ない。 ⇒大事な意見をありがとうございます。センターの中には、角があるものがいくつかありますが、今後、職員で検討し、角をかくした方が良い物には対応していきたいと思えます。ただ、部屋の中で走らない、暴れない、また、危険を察知しながら遊ぶということも大事なことで考えています。声をかけたり注意しながら、皆さんが安全に楽しく遊べるようにしていきます。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組み に対する評価</p>	<p>□幼児クラブに参加した際シール貼りをするための出席カードが、今まで2歳以上のクラスしかなかったが、保護者からの要望があり、1歳児のクラスにも出席カードができた。          □幼児親子を対象とした救命講習会を実施した。          □今まで回覧が回っていなかった岩・芥見校区にお願いし、回覧が回せるようになった。児童センターのPRに役立てたい。          □年に1回実施している地域の公民館との合同行事では、他館に案内を置かせていただいたことで、他の地域からの参加があった。          □ランチタイムは好評をいただいております、幼児クラブ後に利用される方が増えた。</p>
<p>前回までの意見を 踏まえた取組み状況</p>	<p>□引き続き地元住民の方に来ていただき、チェス指導をお願いしている。          □移動児童館のPRをしたところ、子ども会などからの依頼があったが下半期の回数は13回であった。          □父親も参加できる幼児親子を対象とした活動を計画したが、参加者は0であった。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□利用者の確保に努めること。          □引き続き父親も参加できる活動を計画・実施すること。          □地元住民の方々と子どもたちが触れ合える活動を引き続き行っていく。岐阜市と東京大学牧野研究室「ぎふスーパーシニア」の意見交換会や活動に積極的に参加し、児童センターでやれることを取り組んでいく。</p>

●所管課の意見

<p>○毎月の児童センターの「おたより」を担当地区の各小学校に配布したほか、公民館やコミュニティセンターへの配置、各自治会への回覧、ホームページへ行事案内を掲載するなど利用促進に努めた。また、今回から岩・芥見校区への回覧が可能になるなど、積極的にPRの範囲を広げている。          ○幼児親子を対象とした救命講習会を実施し、緊急時の対応を学ぶ機会を提供している。          ○父親参加の行事については今回は参加がなかったものの、今後も行事を企画し開催時期を考慮するなどして父親の参加を促進していただきたい。          ○移動児童館について、年間24回開催し、年間目標数値の24回(平均月2回)を達成されている。          ○前年度に比べ利用者が減少しているが、駐車場が2月に完成し利用者への認知が今後広がっていくことが予想されるため、今後の利用者増加に期待したい。          ○インフルエンザなどの感染症の流行や他の公共施設において事故等が相次ぐ中、安心安全な施設運営を心がけ、事故等が発生しなかったことを評価したい。          ○職員体制や経営状況についても問題なく運営されている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>ランチタイムを始めるなど、利用者の要望を踏まえた取組みがなされていることを評価したい。          父親が参加できる活動を計画したことを評価しつつ、なぜ利用に繋がらなかったのか、PR方法などをしっかり検討してほしい。          移動児童館については、目標である年間24回を達成することができたことを評価したい。          管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
---